

取扱説明書 フラットイン家電収納 家庭用

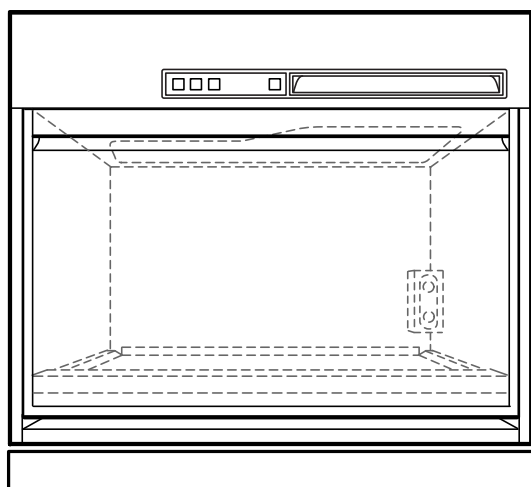
品番 060MSDT
60RTC

※品番の先頭には、システムキッチンの
シリーズと色柄を示す英数字が入ります。

目次

●特長	2
●安全上のご注意 (必ずお守りください)	3
●使用上のお願い	6
●各部の名前	8

ご使用前に



●準備と確認	10
●電気器具のセット	12
●自動運転のしかた	15
●連続運転のしかた	16
●「優先電源」のしくみと使いかた	17
●「庫内確認」のしくみと使いかた	18

使いかた

●お手入れ	20
●故障かな?	22
●仕様	裏表紙

必要なときに

このたびは、フラットイン家電収納をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書とシステムキッチンの「総合取扱説明書」を合わせてよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」(3～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

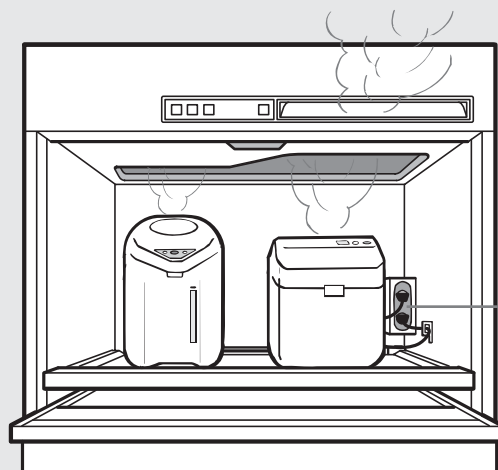
●保証とアフターサービスについては、システムキッチンの「総合取扱説明書」をご覧ください。

特長

炊飯や湯沸かしを始めると自動的に蒸気を排出



ジャー炊飯器やジャーポットなどの通電を感知！！
自動的に排気ファンの運転を開始し、扉を閉めていても
蒸気を収納庫の外に排出し結露を抑えます。



蒸気処理用コンセント(2口)
「優先器具用」(上段:白)
ジャー炊飯器用
「他の器具用」(下段:黒)
ジャーポット用

収納して運転できる電気器具に制限があります。☞ 12ページ

排気ファンの運転 (2通りの方法があります)

自動

電気器具の通電を検知し、自動で排気ファンが運転・停止します。 ☞ 15ページ

※電気器具の消費電力が350W以上の場合、排気ファンが自動運転します。

連続

手動で排気ファンの運転・停止ができます。 ☞ 16ページ

※動作後、「切」操作をしない場合は、3時間で自動的に切れます。

安全機能

優先電源

蒸気処理用コンセント2口合計の使用電力が1480Wを超えると、ジャー炊飯器用のコンセントの通電を優先し、自動でジャーポット用のコンセントの通電を遮断します。 ☞ 17ページ

庫内確認

庫内の温度が一定以上高くなった場合、蒸気処理用コンセント(2口)の通電を遮断します。 ☞ 18ページ

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

ガス炊飯器やカセットコンロなどのガス器具、電気コンロや電熱器などの熱源の露出した器具、卓上型電磁(IH)調理器、オーブントースター、トースター、電子レンジ、電気フライヤー、ホットプレート、魚焼き器、グリルパンを使用しない

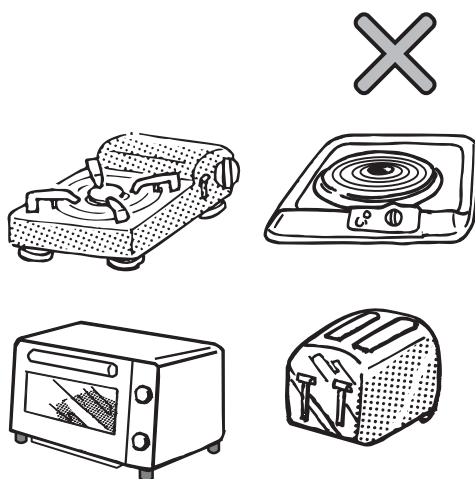


禁止

高温になり、火災の原因になります。
熱や蒸気、油煙がこもり、電気器具
の破損の原因になります。

〈収納して使用できる器具〉

ジャー炊飯器・ジャーポット・コーヒーメーカーのみ

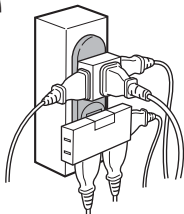


●コーヒーメーカーは、扉を開けて使用してください。

コンセントの表示容量(ワット)を
超える電気器具を使わない



禁止



たこ足配線などで表示容量を超えると、発熱により
火災の原因になることがあります。

●蒸気処理用コンセントは、2口合計1480Wまで。

コンセントにごみやほこりが付着しない
ように、定期的に掃除をする



ごみやほこりを放置したまま
使用すると、火災、ショート、
感電、漏電のおそれがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

火のついたローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気、カセットボンベなどの燃料、アルコールなど揮発性の引火物を近づけたり収納しない



火気禁止

火災や変形のおそれがあります。

収納庫本体や電気部品、操作パネル、排気口に水をつけたり、水を掛けたりしない



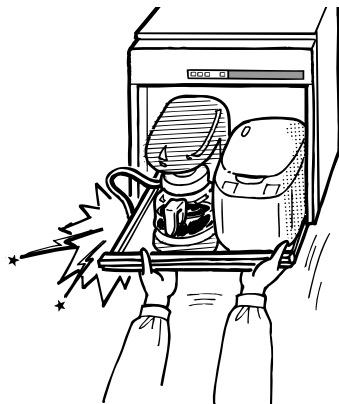
水ぬれ禁止

ショートや感電の原因となります。

スライドカウンターを収納する際は、電源コードをはさみ込まない



禁止



コードが破損し、感電や火災のおそれがあります。

●電源コードを必ず保持してください。14ページ

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに分電盤のブレーカーを切る



感電や漏電、ショートによる火災のおそれがあります。

●お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。

長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る

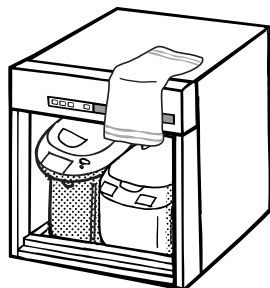


絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。

ふきんを掛けるなどして、排気口をふさがない



禁止



蒸気が本体にこもり、火災や漏電、電気器具の故障の原因になります。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない



分解禁止

発火や感電、異常動作をしてけがのおそれがあります。

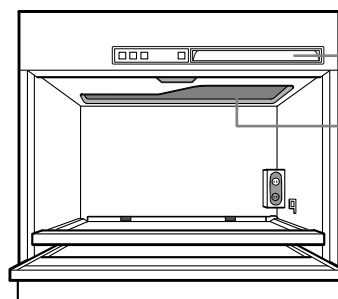
⚠ 注意

使用中や使用直後は、蒸気吸い込み口や排気口およびその周辺の高温になる部分に手や顔を近づけたり、触ったりしない



接触禁止

やけどのおそれがあります。



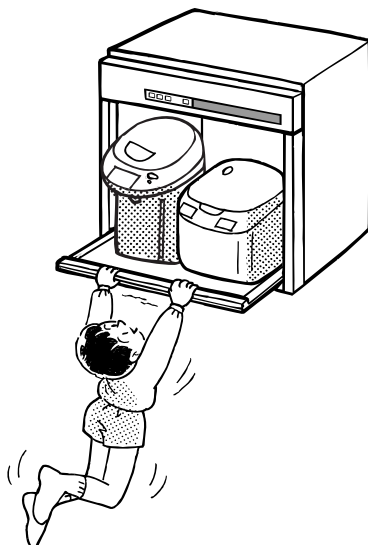
排気口

蒸気吸い込み口

スライドカウンターや開いた扉にぶら下がったり、寄りかかったりしない



禁止

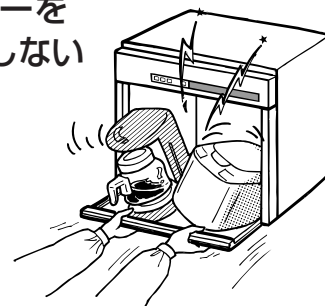


スライドカウンターや扉が破損したり、収納物が落下して、やけどやけがをするおそれがあります。

スライドカウンターを勢いよく出し入れしない



禁止

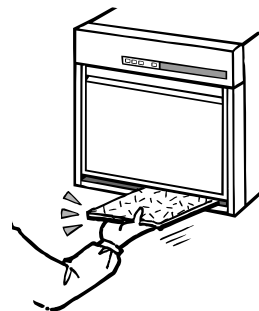


器具の落下、湯こぼれなどが発生し、やけどやけがをするおそれがあります。

扉の下部にもものを差し込まない



禁止

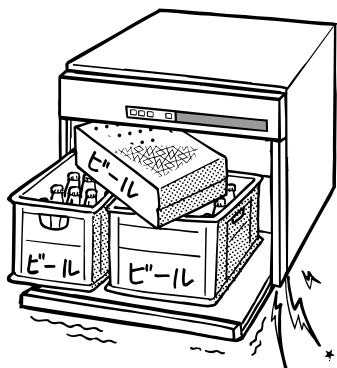


扉を開いた場合、思わぬ破損によりけがをするおそれがあります。

スライドカウンターに耐荷重以上のものを載せない



禁止



けがのおそれがあります。

●耐荷重は17kgです。

お手入れのまえに、必ず「切」ボタンを押して停止状態にする



けがのおそれがあります。

排気口から出る風や蒸気が、ガスコンロや家具などに直接当たらないようにする



コンロの火が立ち消えたり、家具などを傷める原因になります。

●排気口正面での使用を避けるか、風向変更ルーバーにより、風向きを調節してください。11ページ

使用上のお願い

■電気容量を確かめてお使いください。

- 蒸気処理用コンセント(2口)の「優先電源」機能により、炊飯や湯沸かしを同時使用し電気容量を超えると、2口のうち、片側のコンセントの通電が遮断されます。🔌 17ページ

- ジャー炊飯器やコーヒーマーカーは、蒸気処理用コンセントの「優先器具用」側に電源を接続してください。

ジャーポットと同時使用する際に、炊飯やコーヒーの抽出が中断されることなく調理ができます。

- 保温中でも、自動的に再沸騰するジャーポットの場合は、炊飯などと同時に使用する際、ジャーポットの電源が切れる場合があります。

■収納庫内でオーブントースターなど高温になる器具を使用すると、安全装置が働き、蒸気処理用コンセントの2口両方の通電を遮断します。 必ず指定の電気器具をお使いください。 🔌 12・18ページ

■電気器具の蒸気口を、蒸気吸い込み口の真下にセットし、蒸気を確実に吸い込むよう、器具の位置を調整してください。 🔌 13ページ

「正しい位置から外れると」

- 蒸気処理の性能が発揮できません。蒸気がこもったり、あふれて結露し、収納庫や蒸気処理機を傷める原因になります。また、周囲の家具や電気器具などを傷める原因にもなります。

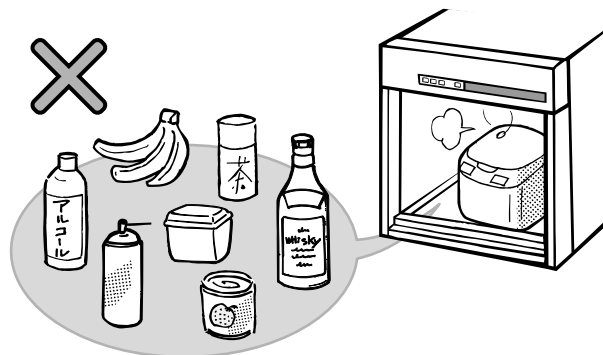
■電気器具の「お手入れ」や「蒸し」、「カルキ抜き」運転モードなど、「炊飯」や「湯沸かし」以外で蒸気が多量に発生する場合があります。 結露や水滴の滴下が多く、蒸気処理が十分に行われない場合は、スライドカウンターを引き出して使用してください。

■ジャー炊飯器・ジャーポットなどの機種によっては、「自動」運転が正しくできない場合があります。

- ➡その際は、「連続」運転でご使用ください。 🔌 16ページ

- 熱で変質しやすいもの、密閉容器に入っているもの、揮発性の高いものは、収納しないでください。

収納庫内は、電気器具の運転中、室内よりも約10～20℃温度が高くなります。



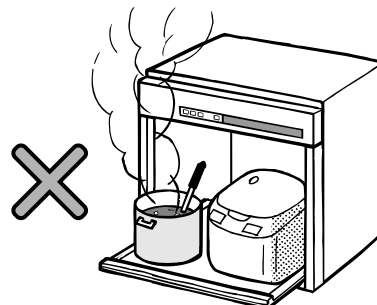
- 電気器具によってはふたを開く場合、蒸気処理機下面に当たる場合があります。器具の位置を調整するか、ゆっくりと開くように取り扱ってください。

- 収納庫内が結露したり、スライドカウンターが水などでぬれた場合は、すぐにふき取ってください。

レールがさびたり、収納庫内を傷める原因となります。

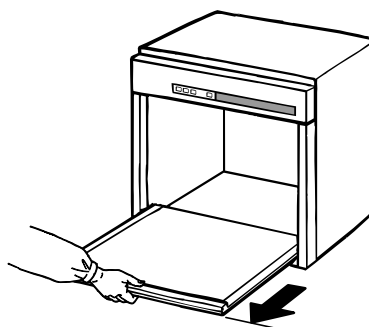
- スライドカウンターに熱い鍋などを直接置かないでください。

変形や変色の原因となります。



- スライドカウンターの出し入れは、棚中央部を持ち、手前いっぱいまで引き出すように取り扱ってください。

棚の左右一方のみを持って引き出し・押し込みをしたり、途中までの引き出しを繰り返すと、スライド操作が固くなることがあります。

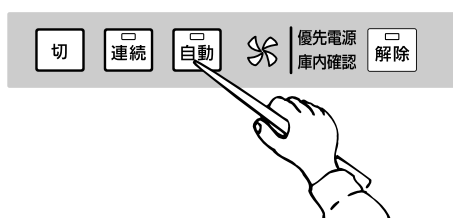


- 硬いものでスライドカウンターをこすらないでください。

傷がつくおそれがあります。

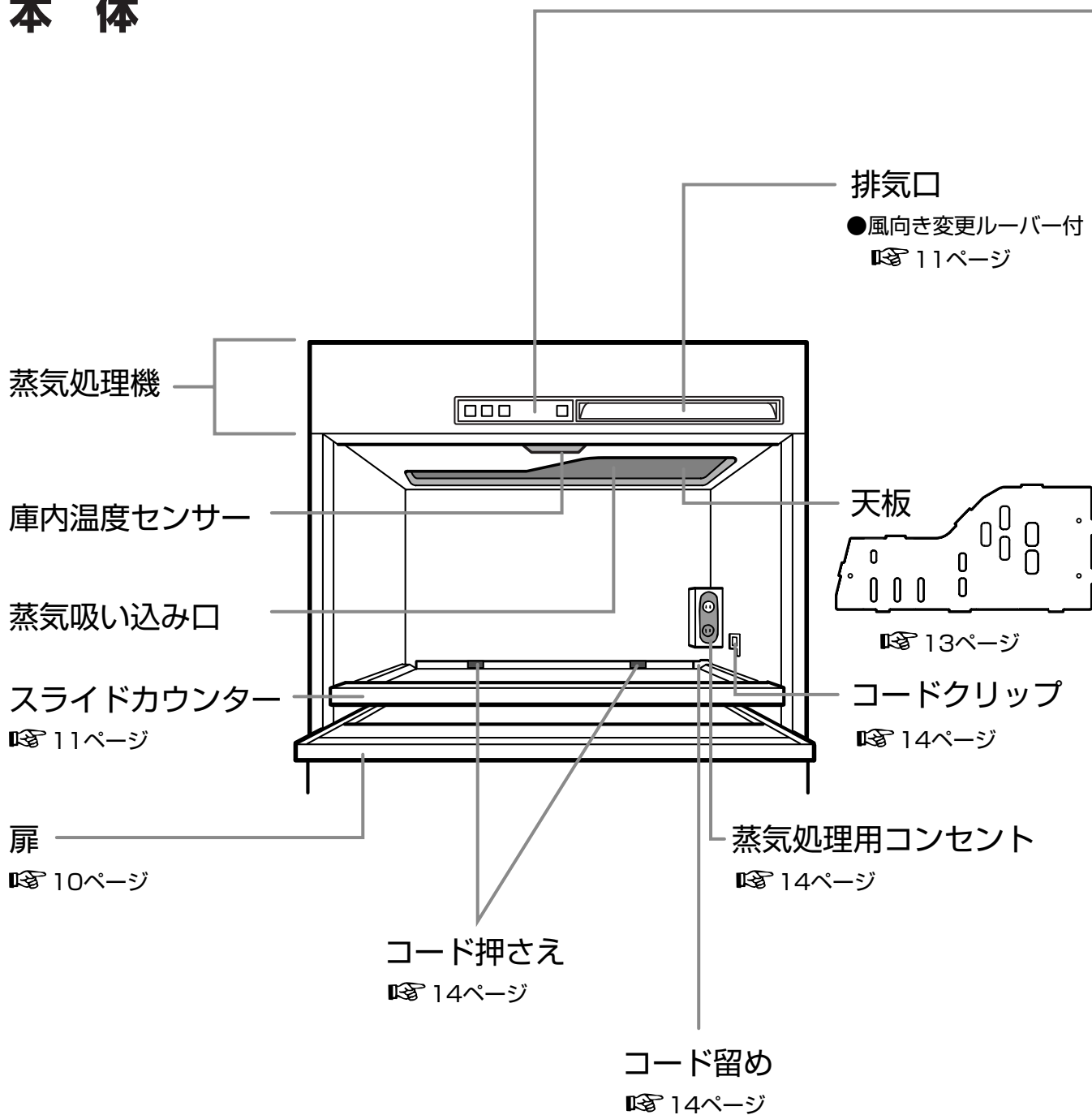
- 操作パネルを鋭利なもので押さないでください。

破損の原因となります。

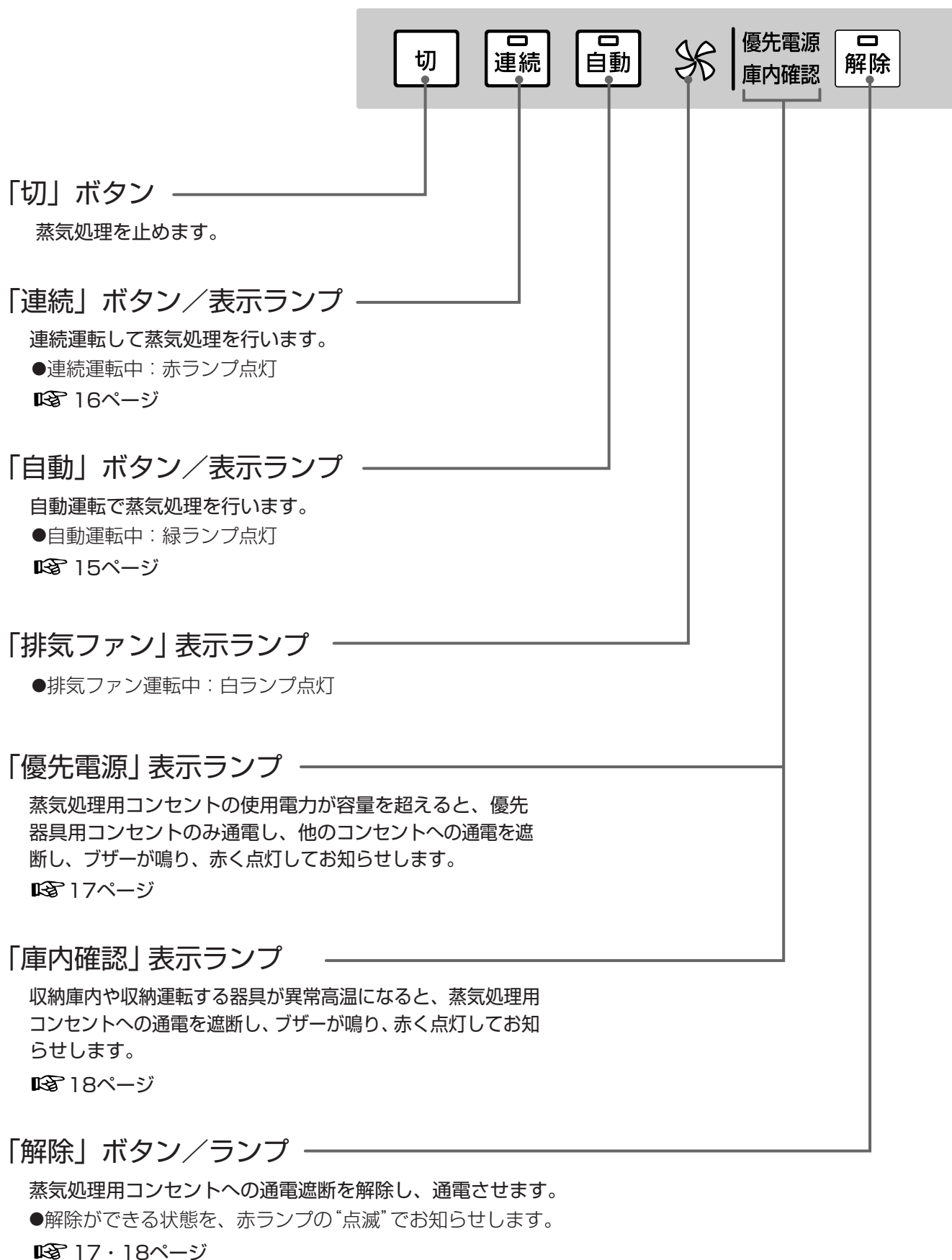


各部の名前

本 体



操作パネル部

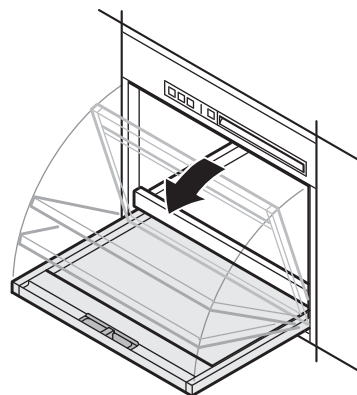


準備と確認

扉を開ける

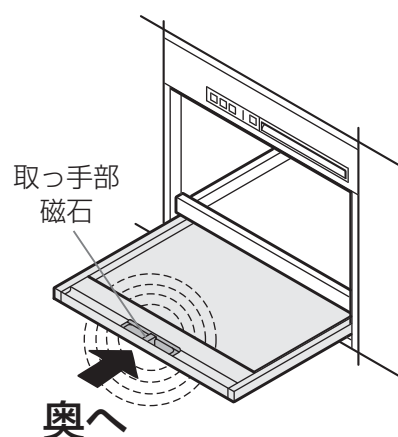
1 扉の上部を引く

- 軽く引くと、制動機能によりゆっくり下まで開きます。
※無理に強く引かないでください。



2 扉を収納する

- 水平状態のまま放置せず、奥まで押し込んでください。
- 取っ手部に「扉開閉検知用磁石」が内蔵されています。磁気カードや時計など、磁気により破損するおそれのあるものは、近づけないでください。

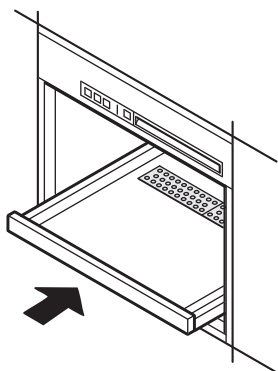


お願い

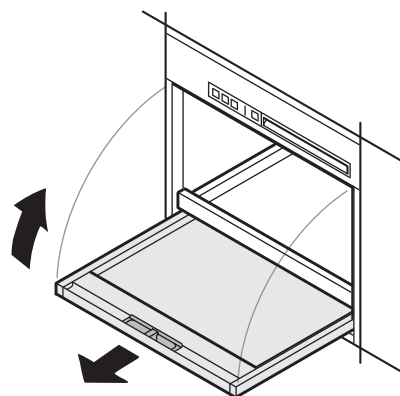
- 水などがこぼれた場合、すぐにふき取ってください。

扉を閉める

1 スライドカウンターを奥まで確実に押し込む



2 扉をいっぱいまで引き出し、閉める



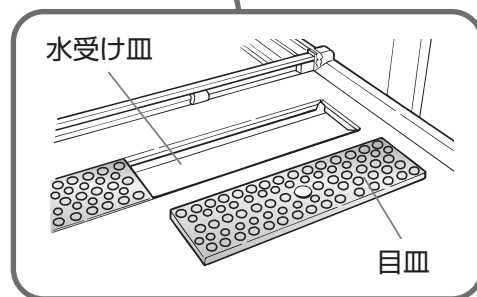
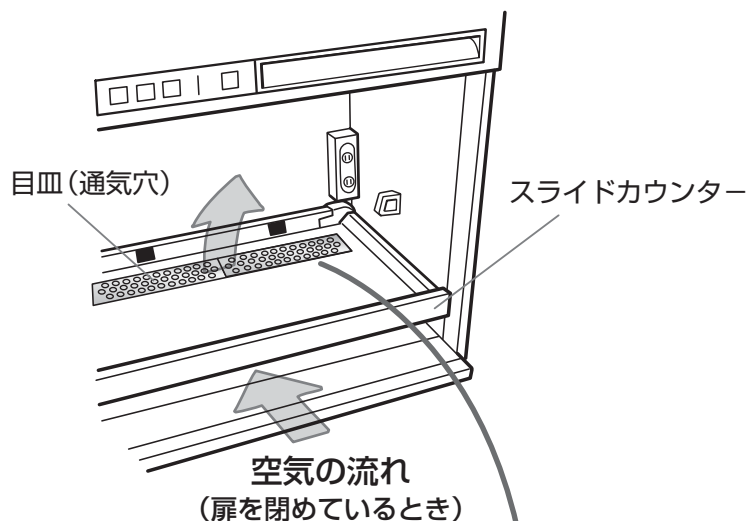
スライドカウンターの取り扱い

目皿(通気穴)の役目

扉を閉めて電気器具を運転する際に、電気器具の周囲に空気を通す役目をします。

- 目皿(通気穴)をシートやふきんで覆わないでください。
- スライドカウンターに水などがこぼれた場合、目皿の下もすぐにふき取ってください。

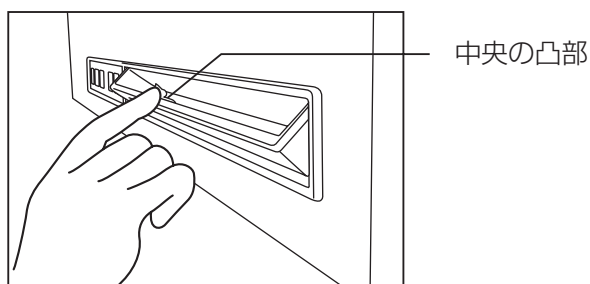
目皿を外して、水受け皿の中の水分をよくふき取った後、目皿を元通りに取り付けてください。



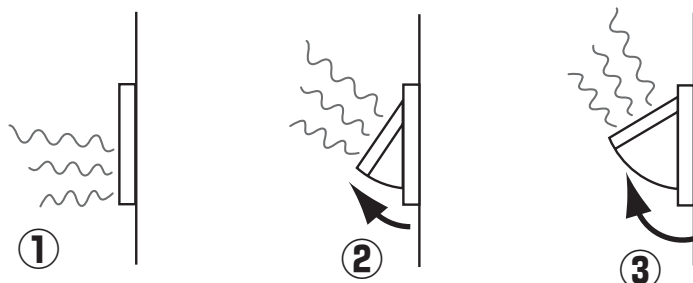
風向変更ルーバーの調節

排気口からの風により、周囲のコンロの火が立ち消えたり、家具などに直接当たる場合に、風向きを変更調節してください。

- ルーバー中央にある凸部に指をかけ、手前に引いて調節してください。



ルーバーの上下角度は3段階で調節できます。



電気器具のセット

電気器具の確認



使用できる電気器具

- ジャー炊飯器
- ジャーポット
- コーヒーメーカー

※ コーヒーメーカーや一部の電気炊飯器、
電気ポットは扉を開けて使用してください。

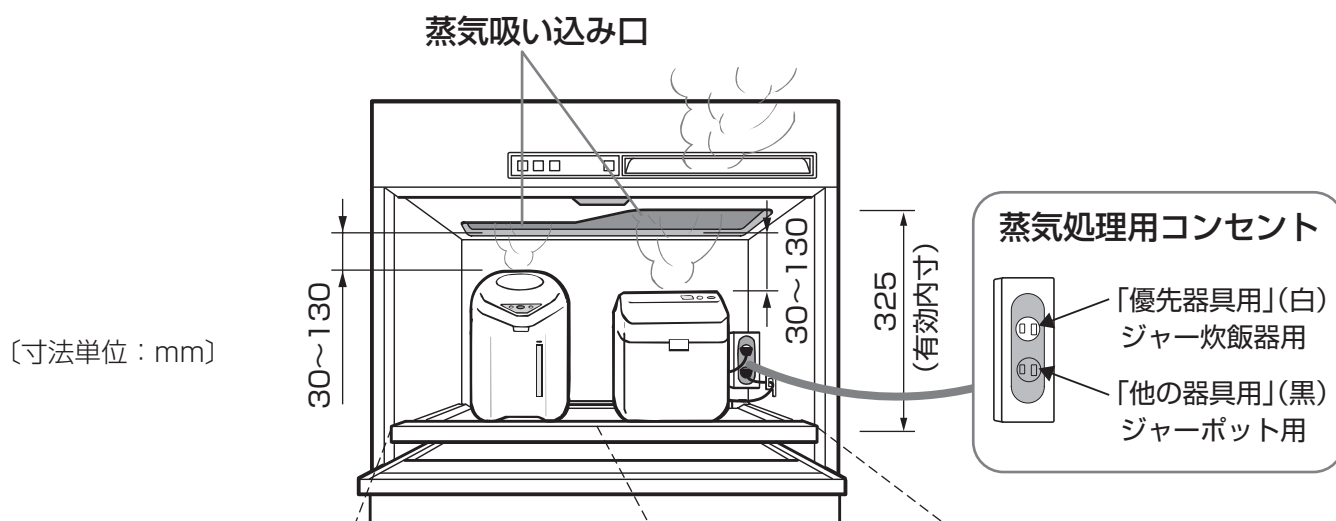
📖 19ページ



使用できない電気器具

使用時に高温になるもの、油煙の発生により蒸気処理機を傷めるもの、蒸気が多量に発生するものは、使用できません。

- ・ ガス炊飯器やカセットコンロなどのガス器具
- ・ 電気コンロや電熱器などの熱源の露出した器具
- ・ 卓上型電磁(IH)調理器
- ・ トースター
- ・ 電気フライヤー
- ・ 魚焼き器
- ・ オープントースター
- ・ 電子レンジ
- ・ ホットプレート
- ・ グリルパン



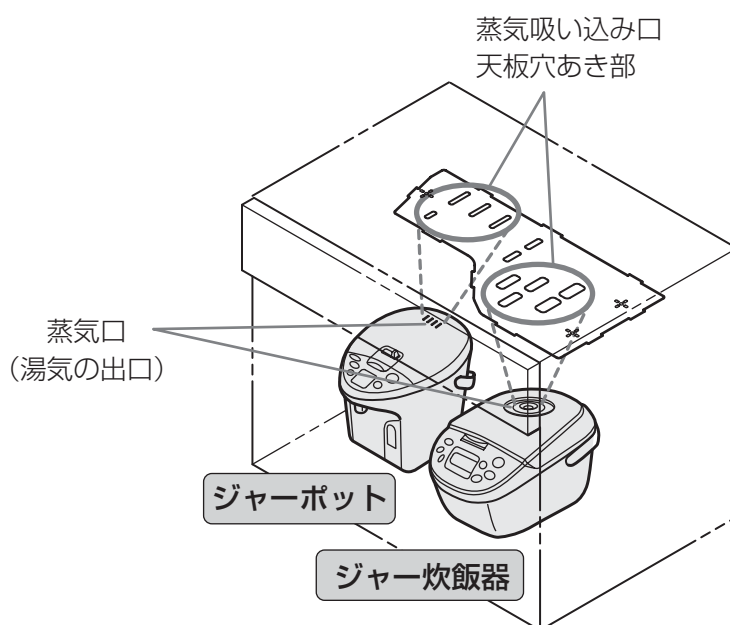
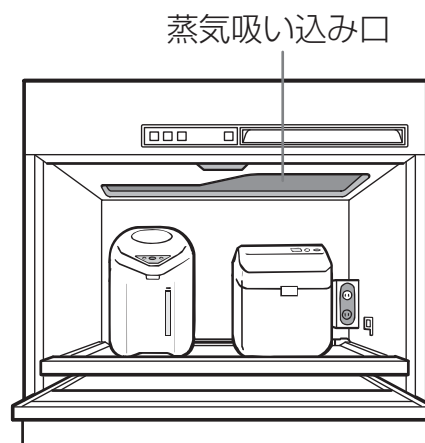
設置場所	スライドカウンター（蒸気吸い込み口の真下で）	
	向かって 左	向かって 右
使用可能な 電気器具の容量の目安	〈ジャーポットの場合〉 約2.0L～約3.0L	〈ジャー炊飯器の場合〉 約0.5L(3合)～約1.8L(1升)
収納可能な 電気器具の高さ	190～290 蒸気が漏れないための高さ	

● 電気器具の蒸気口と蒸気吸い込み口の距離が130mmを超えると、蒸気が吸い込み口から漏れ、収納庫内に結露することがあります。結露が生じた場合は、布などでふき取ってください。

● ジャー炊飯器、ジャーポット、コーヒーメーカーの取扱説明書に、性能を発揮するための「周囲の空間寸法などの規制」がある場合は、それぞれの内容に従ってお使いください。

1 吸い込み口の真下で 右側に ジャー炊飯器 左側に ジャーポットを置く

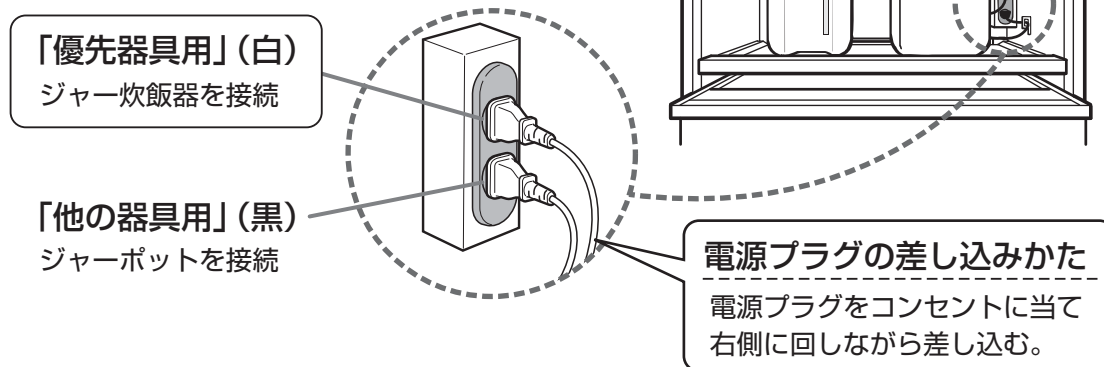
- 電気器具の蒸気口(湯気の出口)から出る蒸気(湯気)が、吸い込み口天板の穴あき部に当たるように、器具の位置を調節してください。
- コーヒーマーカーを収納する時は、
ジャー炊飯器 右
ジャーポット 左 を優先し、
空いた側に置いてください。



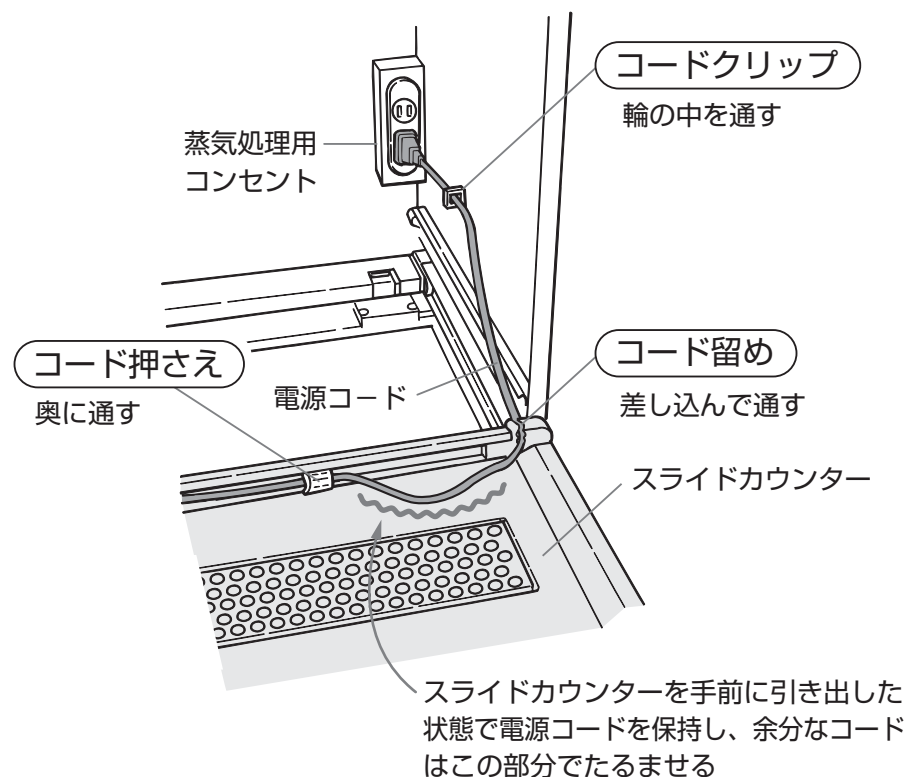
使用中、蒸気吸い込み口付近で結露したり、水滴が滴下する場合、
図のように電気器具の位置を調節してください。



2 収納庫内の蒸気処理用 コンセントに電気器具の プラグを差し込む



- 蒸気処理用コンセント(2口)の「優先電源」機能については、17ページをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 電気器具の電源コードは、図のように通して保持してください。



- 電源プラグを差し込んだあと、スライドカウンターの出し入れをし、次のことをご確認ください。
- ①電気器具が収納庫内の側面または電源プラグに当たっていないか。
- ②電源コードが強く引っ張られたり、ねじれたりしていないか。

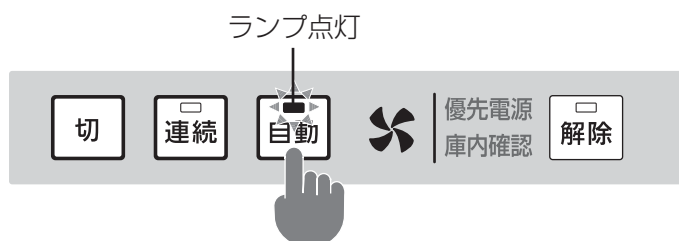
自動運転のしかた

●電気器具の通電を検知し、炊飯や湯沸かしを始めると、自動的に蒸気を排出します。

電気器具の炊飯や湯沸かし時の定格消費電力が、350Wを超える器具については、このモードでお使いください。電気器具の通電を検知し、自動でファンが運転・停止します。

予約炊飯など、タイマー機能を使う場合、電気器具の運転と連動して、自動的にファン運転を始めます。

を押す

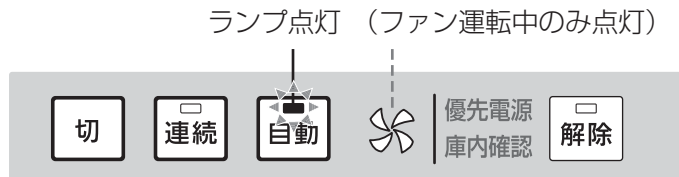


電気器具の取扱説明書に従い、 炊飯や湯沸かしを始める

炊飯や湯沸かしが始まると、自動的に蒸気を庫外へ排出します。



炊飯や湯沸かしが終了した後も、 約20分間ファンが運転し、 その後自動的に停止します。



●自動運転モードは、そのまま継続し、ランプは常に点灯しています。

■自動運転を止めたいとき

を押す

- 自動運転が停止し、ランプは消灯します。
ファン運転中は、すぐにファンも停止します。

お願い

- 炊飯や湯沸かし終了後、蒸気が出なくなっても、すぐに「切」を押さないでください。
蒸気処理機内部や、収納庫内の蒸気こもりや結露を防止するために、約20分間は、自動的にファンを運転しています。

お知らせ

- ジャー炊飯器やジャーポットなどの製品によっては、定格消費電力が350Wを超えても、自動運転しない場合があります。連続運転のしかた(16ページ)を参照してください。
- 蒸気処理機が「切」の状態でも、収納庫内に熱や蒸気がこもった場合、蒸気や熱気の排出のため、自動運転に切り替わり、排気ファンが運転・停止する場合があります。

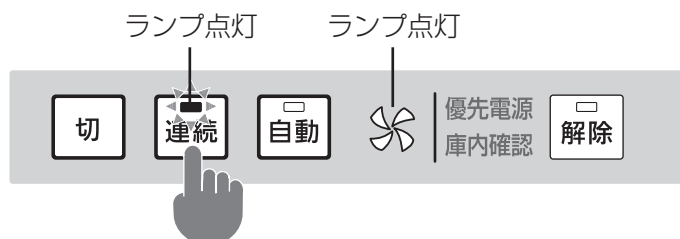
連続運転のしかた

- 消費電力が350W以下のジャー炊飯器やジャーポットなどは、蒸気処理機の自動運転ができません。

強制的にファンを回して、庫内の蒸気を排出してください。

1 を押す

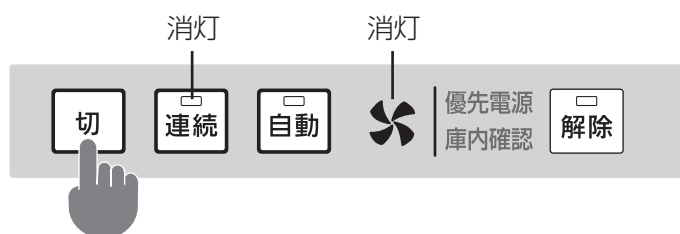
- 蒸気処理機のファンは、連続して3時間運転します。



2 電気器具の取扱説明書に従い、炊飯や湯沸かしを始める

3 炊飯や湯沸かしが終わったら を押す

- ファンが停止し、表示ランプが消灯します。



お願い

- 炊飯や湯沸かし終了後、蒸気が出なくなっても、すぐに「切」を押さないでください。蒸気処理機内部や、収納庫内の蒸気こもりや結露を防止するために、約20分間は、ファンを運転してください。

「優先電源」のしくみと使いかた

安全のため、ジャー炊飯器の炊飯運転（1400Wなど）とジャーポットの湯沸かし運転（1000Wなど）が同時に重なった場合に、蒸気処理用コンセント2口の片方の通電を遮断します。

蒸気処理用コンセント最大使用電力：2口合計 1480Wまで

 → 上段：ジャー炊飯器用
 → 下段：ジャーポット用

2口コンセント合計の使用電力が、**1480W**を超えると下段（ジャーポット用）コンセントの通電を遮断します。

状 態	通 常 時	2口コンセント 合計が 1480W を超えたとき	下段コンセントの 通電復帰
蒸気処理用 コンセント	 ON (通電)  ON	 ON  OFF (遮断)	 ON  ON
「優先電源」表示	 優先電源 消灯 庫内確認	 優先電源 点灯 庫内確認	 優先電源 消灯 庫内確認
「解除」ランプ	 解除 消灯	 解除 点滅	 解除 消灯

- 炊飯を中断失敗させないため、ジャー炊飯器は、上段に接続してください。
- コーヒーメーカーを使用する場合、コーヒーの抽出を中断させないようにするため、上段のコンセントをおすすめします。

「解除」のしかた 〈コンセント通電の復帰〉

1 ジャー炊飯器の炊飯が終了していることを確認する

- 「解除」ランプが“点滅”状態になっています。

2 を押す

- 「解除」ボタンのランプと優先電源の表示ランプが消灯します。
- 下段（ジャーポット用）のコンセントが、ON（通電）になります。
- 必要に応じて、電気器具の運転「入」などの操作をしてください。



お知らせ

- 「優先電源」表示ランプが点滅するときは
 - ・上段のコンセントのみで、たこ足配線などにより1480Wを超えた状態になり、蒸気処理用コンセント2口ともに通電遮断しています。
 - ・コンセントは、それぞれ1台単独の電気器具を接続してください。
 - 「優先電源」が動作し、「解除」で復帰したあと、電気器具の運転設定が元の初期状態に戻っている場合があります。電気器具の設定を確かめてください。
- なお、「優先電源」については、他に蒸気処理機を安全に保護するための機能が備わっており、「故障かな」( 22・23ページ)をよくお読みください。

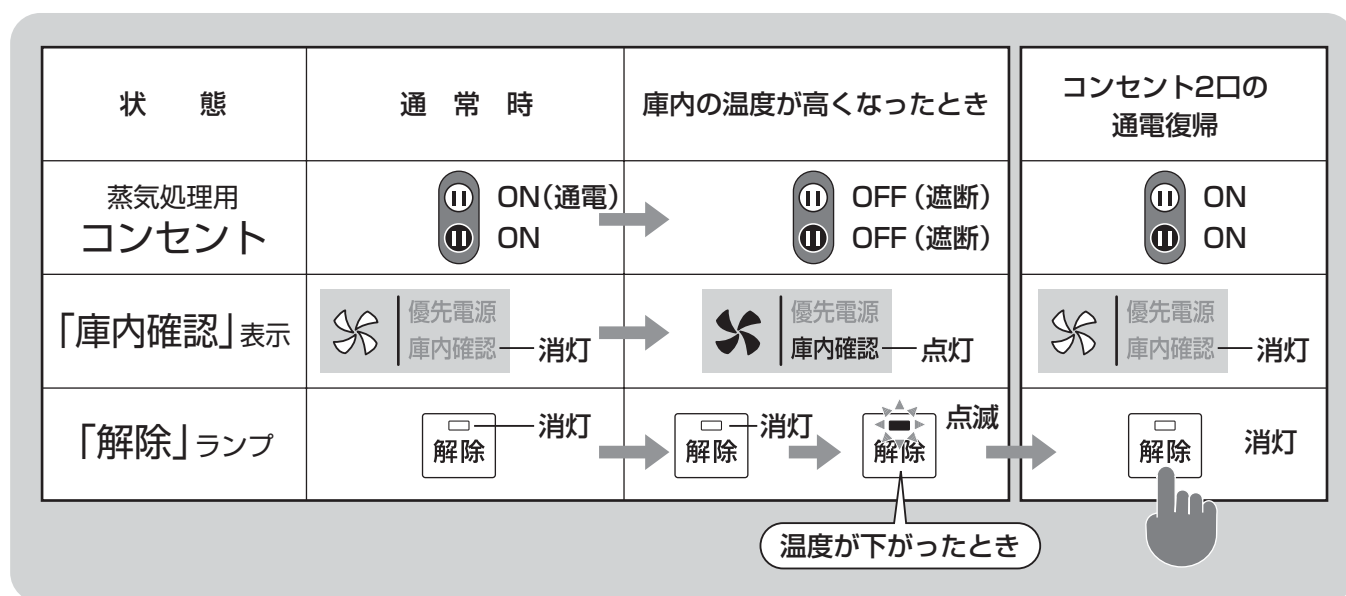


「庫内確認」のしくみと使いかた

庫内の温度が一定以上高くなった場合

- オープントースターなど、指定以外の電気器具を使用したとき
あるいは、
- 庫内に多量の蒸気がこもったとき

以上のようなときは、庫内温度センサーが収納庫内の温度を検知し、蒸気処理用コンセント(2口)の通電を遮断します。



「解除」のしかた 〈コンセント通電の復帰〉

- 1 ● オープントースターなど、指定以外の電気器具を取り出す
あるいは、
● 電気器具の蒸気口を、蒸気吸い込み口の真下に設置する

- 2  のランプが点滅しているときに  を押す
● 庫内の温度が下がると、「解除」ボタンのランプが点滅します。

- 3 「自動運転」または「連続運転」を行う

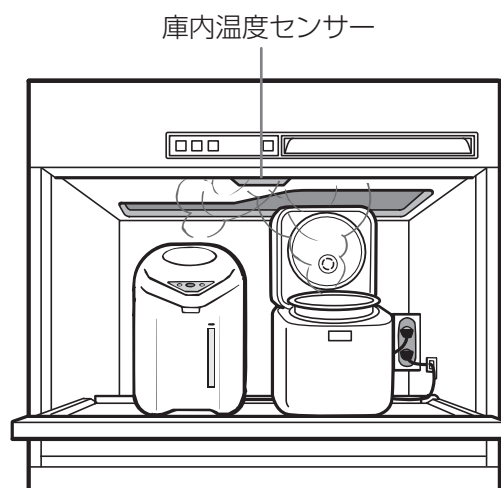
お知らせ

「庫内確認」については、次のような例でも庫内温度センサーが「高温」として検知し、コンセントの通電が遮断されることがあります。

- スライド棚を途中まで引き出した状態で、炊飯や湯沸かしをすると、湯気が直接庫内温度センサーに当たることがあります。



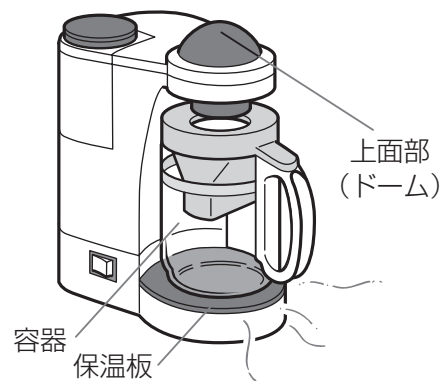
スライドカウンターを手前いっぱいまで引き出すか、奥へ収納して器具を運転してください。



- コーヒーマーカーは、機種により運転中に上部部(ドーム)や保温板が高温になります。高温部を庫内温度センサーが検知して、コンセントを遮断することがあります。



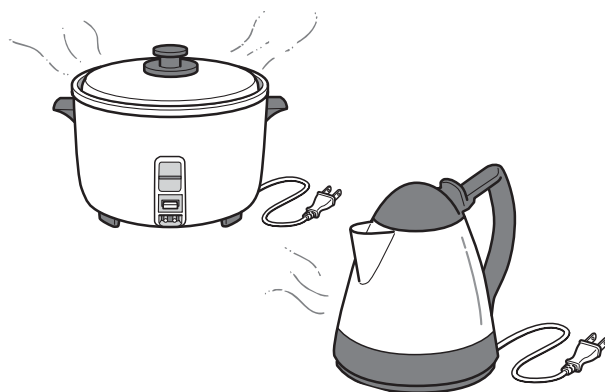
コーヒーマーカーは、扉を開けて使用し、器具が十分冷えてから、扉を閉めてください。



- 保温機能のない電気炊飯器や湯沸かしポットは、運転中、器具自体の表面温度が高くなります。



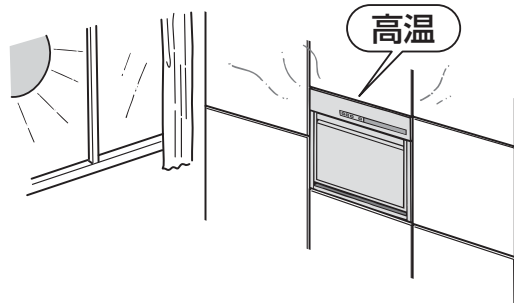
扉を開けるか、スライドカウンターを引き出して電気器具を使用してください。



- 夏季の閉め切った部屋や、陽が当たっている場合に使用すると「高温」として検知することがあります。



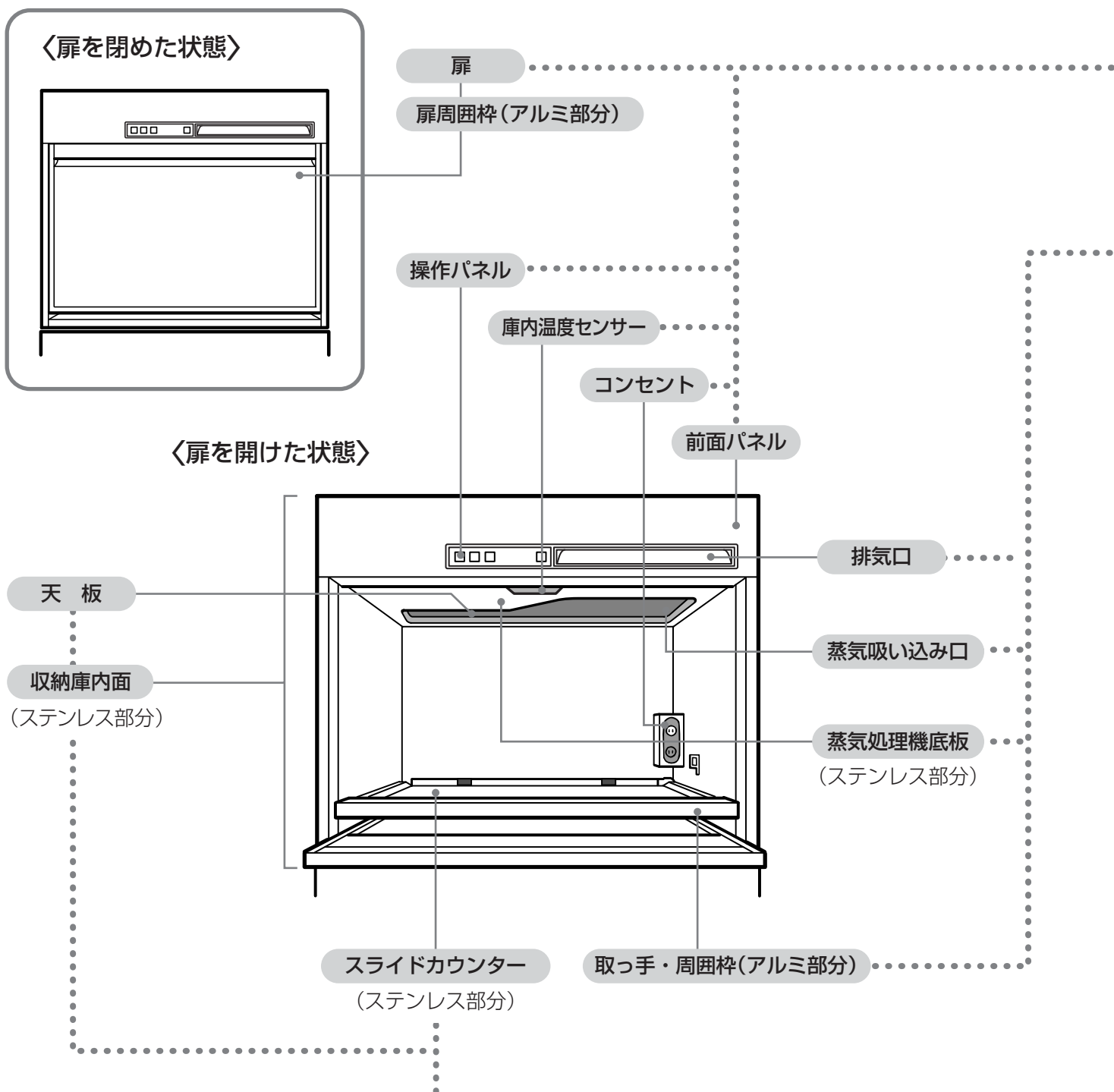
扉を開けるか、スライドカウンターを引き出して電気器具を使用してください。



お願い

庫内温度センサーは、汚れや水滴が付くと、誤動作することがあります。汚れや水滴は、こまめにふき取ってください。 21 ページ

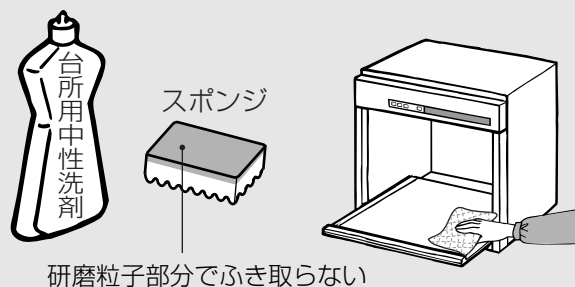
お手入れ



■天板、収納庫内面、スライドカウンターの上面

汚れは…

- ① 台所用中性洗剤をぬるま湯で薄める
- ② 柔らかい布やスポンジなどに含ませる
- ③ 汚れをふき取る
- ④ 乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにふき取る



・汚れが取れにくい場合は、ぬらして固く絞った「極細繊維(マイクロファイバー)」ふきんでふき取ってください。

■前面パネル、操作パネル、扉、扉周囲枠（アルミ部分）、庫内温度センサー、コンセント

- 柔らかい布で汚れをふき取ってください。
- 庫内温度センサー、コンセントは、ほこりや汚れを十分にふき取ってください。

■排気口、蒸気吸い込み口、蒸気処理機（ステンレス部分）やスライドカウンターの取っ手・周囲枠（アルミ部分）

- よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。

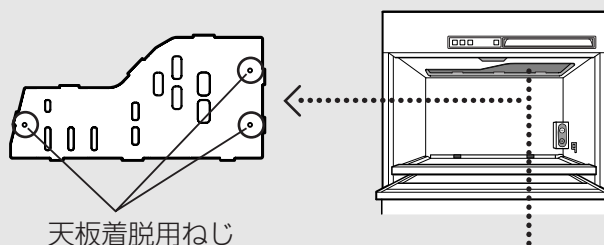
お願い

- 収納庫内面、蒸気処理機の底板、スライドカウンターの上面のステンレス部分は、汚れが長時間付着した状態で放置しないでください。
ステンレスにさびが発生（もらいさび）する原因になります。

天板の着脱

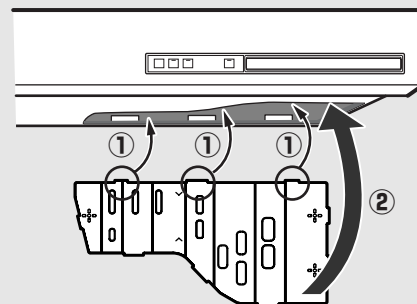
■取り外し

お手入れ時に天板を取り外す際は、天板の中央を支えて3か所の天板着脱用ねじをゆるめて取り外してください。



■取り付け

- ①天板のつめ部分（3か所）を、蒸気吸い込み口の内部にある引っ掛け部分（3か所）に引っ掛ける
（3か所のつめが引っ掛け部分の上になるようにする）
- ②天板を蒸気吸い込み口の内部に入れる
- ③天板の中央を支えながら3か所の天板着脱用ねじを締める
※ねじを強く締めすぎないでください。



使用できないお手入れ用品



- 住宅用合成洗剤
- 住宅家具用合成洗剤
- かびとり用洗剤
- 化学ぞうきん
- アルコール

- みがき粉
- シンナー
- ベンジン
- たわし
- …など

使用すると、変色・変形・傷・ひび割れなどが生じる原因となります。

- 特に扉や周囲枠、スライドカウンターの取っ手・周囲枠（アルミ部分）は、アルカリ性、酸性系の洗剤は使用しないでください。

故障かな？

修理を依頼される前に次のことを点検してください。

症 状	原 因	処 置
ジャー炊飯器やジャーポットなどの電源が入らない	→ 「優先電源」 「庫内確認」が点灯していませんか。	解除する。(優先電源 17ページ) (庫内確認 18ページ)
収納庫内に蒸気がこもる・結露する	→ ジャー炊飯器・ジャーポットなどが正しい位置に設置されていない。	ジャー炊飯器・ジャーポットなどを正しい位置に設置する。(12・13ページ)
	→ 排気口がふさがれている。	排気口をふさいでいるものを取り除く。
	→ 蒸気吸い込み口と収納した電気器具の距離が指定寸法の範囲から外れている。	指定寸法の電気器具をお使いください。(12ページ)
排気ファンが運転動作しない	→ 収納庫以外のコンセントを使用している。	蒸気処理用コンセントを使う。
	→ 350W以下の電気器具を収納し、「自動運転」に設定している。 ※蒸気処理機は電流を自動的に検知します。	「連続運転」にする。(16ページ)
排気ファンが電気器具の保温中に運転する	→ ジャー炊飯器・ジャーポットの機種によっては運転することがあります。 ●炊飯が終わったあと、結露を防ぐため約20分間運転を続けます。	長時間、ファン運転が継続する場合などは、「切」ボタンを押し、停止してください。
	→ 収納ユニット内の温度が高い場合、温度を下げるために運転します。	長時間、ファン運転が継続する場合などは、電気器具を取り出してください。
指定の電気器具を使用している場合でも「庫内確認」が点灯し、コンセントの通電が遮断される	→ 電気器具からの放熱量が多く、器具表面の温度が高いためです。	扉を開けるか、スライドカウンターを引き出して電気器具を運転する。
	→ 室内温度が高いためです。	扉を開けるか、スライドカウンターを引き出して電気器具を運転する。もしくは、製品周囲の風通しを良くするなど、室温を下げてください。

症 状	原 因	処 置
ときどき、音 がする	→ 下記の「お知らせ」による安全機能が動作した場合、短時間で「カチ・カチ」と音がします。	異常ではありません。 ●内部の電気部品の動作音です。
電気器具の保温 中に、電気器具 が停止した	→ 下記の「お知らせ」による電気器具の動作により「優先電源」が働いた。	異常ではありません。 ●下記の「お知らせ」と電気器具の取扱説明書をよくお読みのうえ、できるだけ器具1台でお使いください。
ジャーボットな どの設定表示が 変わっている	→ 下記の「お知らせ」による保護が働いた場合、蒸気処理用コンセント下段に接続した電気器具の設定が変わることがあります。	電気器具を1台で使用する場合は、上段のコンセントを使う。 ●電気器具の予約機能を使う場合や、器具の各種設定を優先して連続通電で使用する場合は、上段のコンセントをお使いください。

「優先電源」(☎ 17ページ)に関するお知らせ

ジャーボットや炊飯器などの保温中の「優先電源」動作

- ジャーボットや炊飯器などの保温中に、温度が下がったことなどを検知し、電気器具が自動的に「再沸騰」や、「再加熱」を行うことがあります。
このときは、上下両方のコンセントに接続された電気器具の合計の使用電力が、1480Wを超え、「優先電源」が動作し、下段コンセントの通電を遮断する場合があります。

蒸気処理機内部の電気部品保護

- 「優先電源」機能を動作させる内部の電気部品の保護安定化のため、定期的に上下段のコンセントの通電を瞬間的（1秒以下）に遮断する安全機能が備わっています。
※約24時間ごとに、各コンセントの使用電流容量が少ない場合のみ動作します。
1日のうち、ほぼ同じ時刻に動作します。
- この動作により、お使いの電気器具によっては、運転設定が元の初期状態に戻る場合があります。

処置したあとになお異常がある場合は、お買い上げの販売店または、
最寄りのパナソニック エコソリューションズ修理で相談窓口にお問い合わせください。

仕様

品番	060MSDT
	60RTC
電源	交流100V 50／60Hz
消費電力（約）	10W（50／60Hz）

●電源が“切”の状態での消費電力は、約0.4Wです。

●蒸気処理用コンセント 2口合計1480Wまで

※品番の先頭には、システムキッチンのシリーズと色柄を示す英数字が入ります。

愛情点検 長年ご使用のフラットイン家電収納の点検を！		
	こんな症状はありませんか	●こげ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ●触るとビリビリ電気をを感じる。 ●その他の異状や故障がある。
		このような症状のときは、故障や事故の防止のため、すぐに電源の元を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社 水廻りシステムビジネスユニット

〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2012

D0908-2022